

投稿ください  
必ず掲載します

# 街かど

街かどはみなさんのページです。今までみなさんからの投稿は全部掲載してきました。しかし、みなさんの投稿がないとせつかつくのす

## 短歌

大國主越へ来りてヒスイ玉と奴  
奈川姫得て建御名方生む  
柏 直樹地

わが心解きぬままに入去るも去  
去来來の古語を思えり  
石川恵美子

ペナルティー究め合ひつつ減反に  
百姓同志言葉あららぐ  
平松清治郎

孫と来て餅草を摘む川土堤に入  
影もなく雲の流るる  
金内 セツ

## 短歌会

花の命げに短きに泰山木甘き香  
放ち今日咲き盛る  
泉井 ヨ子

眠られず静けき居間に起きおれ  
ば風打つ窓に蛾の一つおり  
阿部 浄子

葦繁る減反の田に行々子来鳴き  
て家にあながら聞かざる  
酒井 庄平

風鈴の短冊ゆらすそよ風に床の  
夏菊涼しく見えて  
宮田 ミイ

## 明治後期

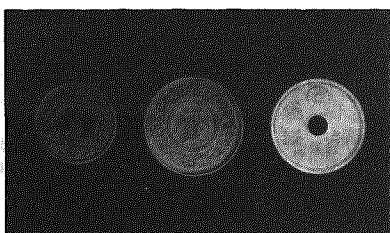
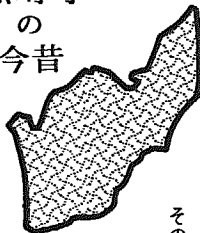
### 子供たちの小遣いと買物

明治時代後期、子供たちが親から小遣いとしてもらっていたお金は、まん中に穴のあいた一文銭や一文五分銭、二文銭、五文銭であった。また、たまに大きくて小判のような形をした八文銭ももらったことがあったようだ。

これらのお金はみんな銅銭であり、一文銭などは今でも見かけることがある。一文とは後の一厘で一銭の十分の一である。当時の大人たちは、その一文銭や二文銭の穴にわらを通し、下げて持ち歩いていた。

子供たちの小遣いは一日に一文か二文で、父や母からお金をもらうとすぐに「なんかや、へ走った。なんかやには、あめ玉支那あめ、洋かん、香せん菓子などが木の箱とかへぎの中に並ぶ。文・絵 宮田栄門 その六

## 黒埼町の昔



▲大正時代の硬貨 右から十銭、一銭、五厘 (高橋吉雄氏所有)

べられていた。今と違って保健所もなく衛生の知識もなかった時代のことなので、お菓子にはハエやゴミがたかっていたりした。だが、子供たちはそんなことには一向にむとんちやくであった。黒くて少し大きいあめ玉が一個一文で、洋かんは二本十文(一銭)もして、なかなか買えなかつた。そこで、店の人に頼んで洋かんを五切れに切ってもらったりした。こうすれば、二文で買える。

生菓子は二銭もしてとても買えなかつた。このエピソードとして、大野新町の鈴木ハツさん(八十歳)から聞いた話を一つ紹介したい。当時ハツさんはまだ五、六歳で実家(新潟市内野)はなんやかややっていった。店のすぐ前に「鶴の友」の酒造元があり、その家の五歳ぐらいの男の子が一銭もつてよく菓子を買いにきた。「何がいるんけえ」ときくと、「生菓子が欲しい」と言う。生菓子は二銭なのだ。「あんちゃん一銭たりないよ」と言う。「いいよ」と答えて無理やりに生菓子を三つ持って帰って行った。

今年より風の系纒麻となりなかな  
か勝負のつきがたかりし  
小出美喜子

## 俳句

炎天日行き会う人の同じ顔

ひまわりのうなだれている昼下り  
石川恵美子

湯つばにて朝日拝みて夏湯治

合戦の雲や闇に消え去りぬ  
佐藤 キン



## 町民魚釣り大会 渡辺昌吾さんが優勝

8月8日(日)、早朝4時ごろから町内の釣り天狗たちが緒立横江排水路に集合。町民釣り大会の日です。競技開始は4時半。例年に比べると今一つびくがにばいになりません。それでも、優勝した渡辺昌吾さん(写真)は5時間余りで780gを釣りあげました。なお、参加者は約100名、半分は小、中学生でした。



## 郡ポンプ競技会で三位入賞

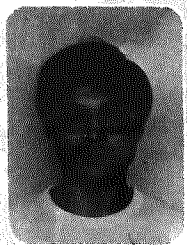
### 消防第七分団

七月二十五日(日)、吉田町で第十一回西蒲原郡小型ポンプ操法競技会が開かれ、本町消防団の第七分団が町代表として出場し、優勝した湯東村チームに二点差の三位に入賞しました。

同分団は六月二十七日(日)に開かれた黒埼町競技会(予選)に好成績をおさめ、その後も練習を重ねていました。写真は、左から石橋明夫さん、山口学さん、斉藤和芳さん、阿部清一さんです。



## わたしの剣道



今、わたしは黒埼町総合体育館で剣道をやっています。「イヤ・コテ・メーン」思いきり気合を入れると気持ちがい

## 生涯をとおしてできる剣道

鳴海 一雄 (二十七歳 立仏)

します。

この季節、剣道着を着て防具をつけただけで、汗が流れてきて、けいこを終えた後は剣道着もはかまも汗でびしょ濡れでしまいます。でも、けいこを終えて面をとったときは、けいこの疲れと暑苦しさを開放されて、なんとも言えない気分になります。ストレス解消、体力増強には、剣道はもってこ

いのスポーツであると思います。

わたしは町の剣道連盟に入っていますが、連盟には小・中学生と一般合わせて約百二十名の人が加入しています。けいこは体育館の剣道場で週三回、山田小体育館で毎週日曜日に行われています。

一般の会員が小・中学生の指導に当たっているのですが、子供たちに比べると一般の会員が不足している現状です。もともと一般の会員が増えてくると、子供たちの指導面でも、一般同士のけいこでも充実してくると思います。

また、中学校のクラブ活動の剣道部もかなり部員が多くなってきました。また、けいこもつと連盟のけいこにも参加していただくことを希望します。クラブ活動だけでなく、広く一般の人や小学生、高校生とけいこをするにより、一層剣道にみがかかり、人間形成にも役立つと思います。

わたしは仕事とか用事でけいこに行けないときも多いのですが、子供たちへの指導もありま